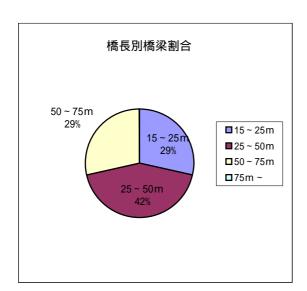
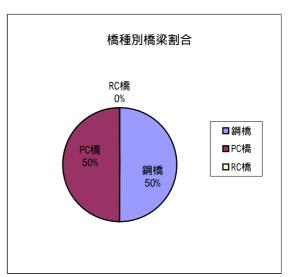
## 平成23年度 平川市管理橋梁点検結果

## 1. 点検実施橋梁

平成23年度に実施した橋梁点検14橋の橋種別等の集計を図-1に示す。

- (1) 橋長・・・50m台が4橋、25~50m台が6橋、25m以下が4橋である。
- (2) 橋種・・・鋼橋7橋(50%)、PCコンクリート橋7橋(50%)でRCコンクリート橋は無しである。
- (3) 架設後経過年数・・・10~19年、20~29年がそれぞれ1割弱、30~39年の橋梁が最も多く6割強 40~49年は2割強で、0~9年および50年以上経過した橋梁は今回無しである。





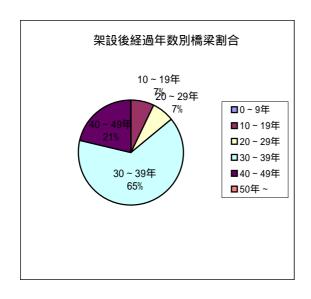


図-1 平成23年度橋梁点検の内訳

### 2.損傷状況

平成23年度点検橋梁の損傷については、以下の傾向が見られる。

グラフの見方:部材の健全度を縦に5段階で評価し、低い数字ほど状態が悪い。

- (1) 鋼橋・・・主桁、横桁等鋼部の防食機能劣化がみられる。
- (2) コンクリート橋・・・一部コンクリートのひび割れ、剥落がみられる。
- (3) その他部材・・・防護柵の局部変形及び腐食、排水管の腐食による一部欠損がみられる。

### ・鋼橋の損傷状況

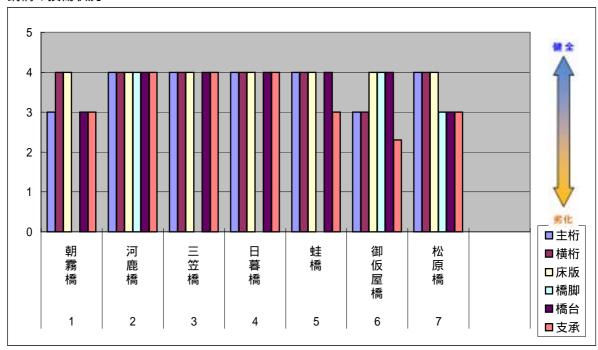


図-2-1 鋼橋の橋梁別損傷状況

# ・コンクリート橋の損傷状況

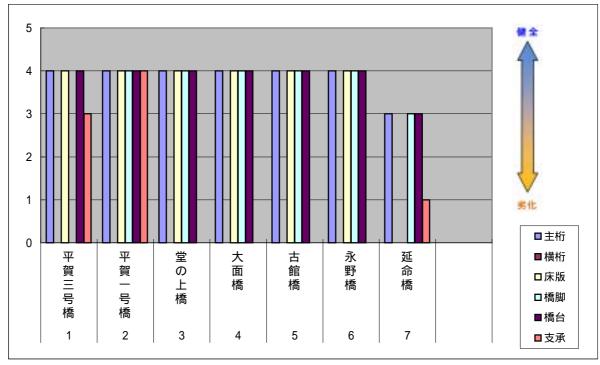


図-2-2 コンクリート橋の橋梁別損傷状況



主桁:健全度3.5



床版:潜伏・進展期(健全度4.0)



橋脚:健全度3.5



橋台:健全度3.5



支承:健全度3.0



沓座モルタル:健全度2.0

写真-2-1 鋼橋の損傷状況



主桁:潜伏進展期(健全度4.0)



主桁:健全度3.5



橋台:潜伏進展期(健全度4.0)



橋脚:健全度3.0



橋台:潜伏進展期(健全度4.0)



支承:健全度3.0

写真-2-2 コンクリート橋の損傷状況

# ・その他部材の損傷状況

表-2-1 鋼橋その他部材の損傷状況

	防護柵・高欄	地覆	排水桝	排水管	伸縮装置
1 朝霧橋	3.0	3.0	1.4	4.0	4.0
2 河鹿橋	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0
3 三笠橋	4.0	4.0	4.0	1.0	4.0
4 日暮橋	3.0	3.0	4.0	3.0	4.0
5 蛙橋	3.5	4.0	4.0	4.0	4.0
6 御仮屋橋	3.0	3.0	1.0	1.0	-
7 松原橋	4.0	4.0	4.0	3.0	4.0



高欄:健全度3.0



排水管:健全度1.0



伸縮装置:健全度4.0



排水桝:健全度1.0

写真-2-3 鋼橋その他部材の損傷状況

表-2-2 コンクリート橋その他部材の損傷状況

	防護柵	地覆・壁高欄	排水桝	排水管	伸縮装置
1 平賀三号橋	4.0	4.0	4.0	3.0	4.0
2 平賀一号橋	4.0	4.0	ı	1	3.0
3 堂の上橋	4.0	4.0	ı	1	4.0
4 大面橋	4.0	4.0	-	-	4.0
5 古館橋	4.0	4.0	-	-	4.0
6 永野橋	4.0	3.0	-	-	2.0
7 延命橋	3.0	4.0	-	4.0	-



防護柵:健全度4.0



排水管:健全度3.0



伸縮装置:健全度2.0



排水桝:健全度4.0

写真-2-4 コンクリート橋その他部材の損傷状況